

1. 造血幹細胞と免疫細胞

造血幹細胞は骨髄中に存在し、日々、免疫細胞を含むすべての血液の細胞を生み出すことで、私たちの血液を正常な状態に保っています。そのために必要な能力として、

- ① 自身と同じ細胞を生み出す力「自己複製能」
- ② 様々な血液の細胞へ自身を変化させる力「多分化能」

造血幹細胞は持っています。また、病原体やがん細胞などから身体を守る「免疫力」は免疫細胞が担っています。そのため、「免疫力」の維持には、造血幹細胞から常に一定の免疫細胞が生み出され、その数が保たれることが重要

です。しかし、加齢やストレスなどの影響により造血幹細胞の能力が低下すると、免疫細胞数が減少してしまうことが知られています。つまり、「免疫力」の低下を防ぐには、造血幹細胞を増やし、免疫細胞への分化を促すことが重要と考えられます。

